

芸術学部歴史遺産学科（歴史学分野）教員募集【令和4年4月1日採用】

このたび、本学では芸術学部歴史遺産学科の教員の公募を行います。

歴史遺産学科は、現行の考古学、歴史学、民俗・人類学の3分野構成からなるフィールドワーク系授業を特徴とした学科です。今回は歴史学系教員の欠員に伴い、東北地方を中心とした中世史、近世史又は近代史のいずれかを専門領域とされる方で、当学科の将来を担える、意欲ある人材を募集します。

芸術系大学の中にあつて歴史系地域研究を基軸に、芸術・デザイン分野の学術的拠り所であるとともに東北の地にある大学としてのアイデンティティーの源として位置付けられている学科でもあります。そのため、本学科では、地域の人々に分かりやすい歴史文化系研究のアウトプット「ビジュアル・プレゼンテーション」を標榜しており、この考え方に賛同され、授業講義の中で積極的に実践し得る人材を求めます。

■募集要項

1. 職位及び人数

教授、准教授又は講師 1名

2. 所属

芸術学部歴史遺産学科

3. 担当分野

「歴史学」、「中・近世史」

（研究フィールドが東北・北海道地域であることが望ましい）

4. 職務内容

教育研究、大学運営、学生募集、進路指導、各委員会委員等

5. 担当予定科目

- ・学部及び大学院の歴史文化領域に関する演習・実習科目並びに講義科目、歴史学領域の概論、基礎科目、世界文化遺産に関するオムニバス科目など
- ・卒業研究（学部）、大学院における研究指導（修士課程、博士課程）など（週8コマ程度）

6. 採用予定日

令和4年4月1日

7. 雇用形態

常勤（1年毎の契約更新により任期最長4年）

※ 任期の途中で、任期満了後の再任（定年制への移行又は任期付き再任）の審査を行う場合があります。本学の教育職員の定年は満65歳です。

8. 応募資格

- (1) [大学建学の理念等](#)に共感し、理念実現に向けて高い意欲と情熱を持ち、積極的に行動できる方
- (2) 修士、博士の学位を有するか、それと同等の業績を有する方
- (3) 実践的なフィールドワークの経験があり、その指導が可能な方（東北地方及び中部・北関東・北海

道などの周辺地域を研究フィールドとしていることが望ましい)

- (4) 特に東北地方を研究対象とした中世史、近世史等の歴史分野を専門とする方
- (5) 教育に情熱を持ち、本学科を牽引する意欲と能力を持っている方
- (6) 就任後は、山形市もしくはその近郊に居住し、本学業務に専念できる方が望ましい。
- (7) 自動車運転免許取得又は就任までに取得予定の方

9. 提出書類

- (1) [履歴書](#) (本学ホームページ「採用情報」よりダウンロード)
 - (2) [研究業績リスト](#) (本学ホームページ「採用情報」よりダウンロード)
 - ・ 著書、論文、報告書、口頭発表など、教育業績、実務に関する業績、その他に類してそれぞれ発表年月日順に記載したもの
 - ・ 共著、分担執筆については、本人の担当部分を明記すること
 - (3) ポートフォリオ又は、作品集、図録、書籍など
 - (4) 最終学校の卒業又は修了証明書
 - (5) 「就任後の教育と研究に対する抱負」(2,000字以内、書式自由)
- ※ (1)、(2)、(5) は普通紙に片面記載の上、頁番号を振り、それぞれクリップで止めしてください。

10. 書類提出先

〒990-9530 山形市上桜田三丁目4番5号 東北芸術工科大学 総務課宛

- ・ 封筒の表面に「芸術学部歴史遺産学科 **(歴史学分野)** 教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留等授受が確認できる方法で提出してください。
- ・ 原則として上記提出書類は返却いたしません。ただし、9.(3)の資料を返却希望の場合は、その旨を記し、返信用封筒及び宅配便伝票(着払い)を同封してください。

11. 提出期限

令和3年10月15日(金)必着

12. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 一次面接
 - ※詳細は、上記(1)の選考通過者に対して別途お知らせいたします。
- (3) 模擬授業・二次面接
 - ※詳細は、上記(2)の選考通過者に対して別途お知らせいたします。

13. 給与等の待遇について

本学規程に基づき支給

14. 問い合わせ先

東北芸術工科大学 総務課(担当:芳賀) 電話:023-627-2000

E-mail: soumu@aga.tuad.ac.jp

採用URL: <https://www.tuad.ac.jp/staff-recruitment/>